

## 付 単純集計結果付き調査票

### 1. 国民一般調査票

# 犯罪の被害者に関するアンケート

2007年1月

拝啓

極寒の候、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、私ども（株）インテージの調査にご協力くださりまして、誠にありがとうございます。皆さまのご意見は、貴重な資料として活用させていただいております。

さてこの度、内閣府 犯罪被害者等施策推進室より委託を受け、犯罪の被害者等に関するアンケート調査を行うことになりました。本調査は、犯罪の被害に遭った人やその家族に対して国民のみなさまがどのようなイメージを持っているか、また犯罪の被害に遭った人がどのような状況におかれているかを併せて把握することが目的です。犯罪被害者等施策推進室では、犯罪の被害に遭った人やその家族に対する国民理解の形成やそのための啓発活動を進めており、この調査はその一環として行うものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、お考えになったことにお答えくださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

### ご回答にあたって

- ・ 今回のアンケートは、内閣府からの依頼によるもので、  
現在、犯罪の被害者やその家族に関する意識実態がどのようになっているかを定量的に把握するために実施しているものです。
- ・ アンケートの回答内容はすべて統計情報としてのみ使用し、  
個人を特定できるような情報は開示されることは一切ございません。  
この調査にご協力いただける方のみアンケートにお進みください。

ご回答いただいたアンケートデータは、SSL を利用して暗号化され、データ収集されます。

【スクリーニング項目】 **非常に重要です** よくお読みになってからお答えください

あなた自身またはあなたのご家族が、殺人・傷害や交通事故または性犯罪等により、生命・身体・精神に深刻な被害を受けた経験がありますか。

- (ない) 国民一般調査へ・・・本調査票
- (ある) 犯罪被害

## まずあなたご自身のことについてお尋ねします

F 1 あなたの性別についてお答えください。( は1つ)

1 男性	47.4	2 女性	52.6
------	------	------	------

F 2 あなたの年齢について満年齢でお答えください。

		歳 <b>平均 46.3 歳</b>
--	--	--------------------

F 3 あなたの職業についてお答えください。( は1つ)

1 会社役員・経営者	3.0	10 農林漁業	0.4
2 会社員(管理職)	6.8	11 自由業	2.0
3 会社員(管理職以外の正社員)	21.4	12 SOHO	0.6
4 派遣・契約社員	4.8	13 内職	0.4
5 パート・アルバイト・フリーター	10.7	14 主婦(主夫)専業	22.3
6 団体職員	1.4	15 大学・大学院生	4.1
7 公務員	4.4	16 短大・専門学校生	0.4
8 自営業(農林漁業を除く)	6.4	17 その他の職業(具体的に: )	1.8
9 自営手伝い	1.0	18 無職(浪人中・求職中含む)	8.3

F 4 あなたの最終学歴をお答えください。( は1つ)

1 中学校卒業	2.3	5 大学卒業	34.8
2 高等学校卒業	36.6	6 大学院修了	3.2
3 専門学校卒業	10.5	7 その他( )	0.4
4 高専・短大卒業	12.3		

F 5 あなたが同居しているご家族は、あなたも含めて何人ですか。( は1つ)

1 1人(1人暮らし)	12.8	5 5人	9.0
2 2人	27.1	6 6人	3.4
3 3人	24.9	7 7人以上	1.5
4 4人	21.4		

F 6 あなたは報道情報（ニュース）を以下のメディアからそれぞれの程度の頻度で入手していますか。

(それぞれ は1つ)		ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	週1回未満	入手しない
1	新聞（朝刊）	70.3	6.6	5.2	5.1	12.9
2	テレビ	89.7	5.9	2.1	1.2	1.1
3	ラジオ	19.8	9.5	10.7	16.4	43.6
4	雑誌	1.7	4.1	13.6	37.6	43.1
5	ウェブサイト	53.7	16.4	10.4	9.0	10.6
6	メールマガジン	19.5	9.2	12.0	14.5	44.7

F 7 あなたは、あなた自身が何らかの重い犯罪に巻き込まれるかもしれないという不安を感じることがありますか。（ は1つ）

1	よくある	4.0
2	ときどきある	35.5
3	あまりない	51.5
4	全くない	9.0

F 8 あなたは以下のような言葉をどの程度ご存知ですか。

(それぞれ は1つ)		説明できる	る意味が分かる	がある聞いたこと	た初めて聞いた
1	犯罪被害給付制度	3.9	24.7	39.8	31.6
2	犯罪被害者等基本法	0.9	9.6	42.3	47.1
3	二次的被害	5.4	25.3	45.4	23.9
4	P T S D	18.9	36.7	26.1	18.3
5	自助グループ	2.8	9.7	26.6	60.9

F 9 過去5年以内に自身またはご家族を除いた身近で重い犯罪被害に遭われた方はいますか。(はいいくつでも)

1 友人・知人	3.3
2 同じ地域に住んでいる人	3.1
3 職場の人	1.2
4 その他(具体的に: )	0.6
5 過去5年いないに身近ではない	92.3

F 10 【F 9で1、2、3いずれかに をつけた方に対して】  
その方(方々)が遭われたのはどのような犯罪被害でしたか。(はいいくつでも)

1 殺人・傷害等の暴力犯罪	41.1
2 交通事故等の犯罪	41.6
3 強姦・強制わいせつ等の性犯罪	14.6
4 その他	16.2

F 11 あなた自身が住んでいる地域との関わり方に対する考えや行動について、最も近いものをお答えください。

	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(それぞれ は1つ)				
1 住んでいる地域に愛着がある	28.0	49.2	17.5	5.3
2 地域の人々との付き合いが大切だと考えている	25.2	57.0	14.9	2.8
3 地域の人々と親しく相談したり助け合ったりしている	9.2	32.3	41.6	16.8
4 地域の行事には積極的に参加している	7.9	27.8	40.7	23.5

## つぎに犯罪被害者とその家族についておたずねします

【問1】あなたは、重い犯罪被害を受けた犯罪被害者やその家族にどのようなイメージを持っていますか。以下のそれぞれについてお答えください。

(それぞれ は1つ)	あてはまる	まる やあては	い え ない どちらとも	は あ ま り あ て は ま ら ない	あ て は ま ら ない
1 不安を抱えている	56.4	27.1	10.9	3.1	2.6
2 被害にあったことを恥ずかしいと思っている	6.2	17.1	37.1	21.7	17.9
3 落ち込んでいる	53.2	29.6	10.7	3.2	3.4
4 精神が不安定になっている	55.9	30.4	7.9	2.4	3.4
5 孤立感、疎外感にさいなまれている	34.6	35.6	21.7	4.3	3.8
6 将来の夢や希望を持たずにいる	27.1	36.4	27.5	5.3	3.7
7 自分を責めている	18.2	29.6	37.2	9.6	5.3
8 運が悪かったと思っている	15.6	28.7	33.9	12.2	9.6
9 外出したくないと思っている	29.7	44.1	18.7	3.7	3.8
10 いま暮らしているところから離れたいと思っている	29.2	39.3	23.4	4.2	3.8
11 誰かにそばにいてほしいと思っている	30.1	35.1	28.4	3.2	3.2
12 ひとりにしてほしいと思っている	11.5	25.9	48.6	8.7	5.3
13 不眠や食欲不振により体調を崩している	29.9	44.3	18.5	3.3	4.0
14 経済的に困っている	14.4	29.4	44.2	7.2	4.8
15 事件のことは忘れたいと思っている	35.6	27.6	27.7	4.6	4.6
16 被害者としての自分の立場・状況をわかってほしいと思っている	46.1	32.9	15.3	2.3	3.4
17 加害者に仕返しをしたいと思っている	26.1	35.4	30.1	4.2	4.3
18 加害者に恐怖心を抱いている	35.0	39.7	18.5	3.1	3.8
19 加害者をゆるそうと思っている	0.9	3.3	39.4	26.6	29.9
20 自分はとても不幸だと思っている	23.1	39.4	29.5	3.9	4.2
21 被害を理由に得をしようと思っている	1.2	3.1	25.5	30.7	39.6
22 自分の気持ちは誰にもわかってもらえないと思っている	15.8	37.7	36.3	6.0	4.2
23 被害と関係のないことまで被害や加害者のせいになっている	3.5	14.4	51.5	18.9	11.6
24 自分の立場や権利を過度に主張している	1.9	8.1	49.7	24.1	16.1

【問2】重い犯罪の被害者やその家族は具体的にどのような状況におかれていると思いますか。以下のそれぞれについてお答えください。

(それぞれ は1つ)		あてはまる	まる やあては	い え な い ど ち ら と も	あ ま り あ て は ま ら な い	あ て は ま ら な い
1	家族間での不和が起きている	11.6	38.2	39.8	6.8	3.6
2	友人・知人から安易な叱咤・激励を受けている	14.3	47.8	30.0	5.1	2.8
3	職場において理解や配慮がなされている	3.6	20.2	47.1	23.3	5.8
4	偏見によって解雇や降格、減給等の不利益な扱いを受けている	5.2	23.8	49.7	15.7	5.6
5	心身の不調や裁判傍聴等によって仕事を続けることが困難になっている	18.2	49.4	26.7	2.9	2.7
6	犯罪被害者やその家族の意思にかかわりなく捜査や裁判等の手続きが進められている	24.5	42.1	27.0	3.5	2.9
7	捜査の過程で配慮に欠ける対応をされている	27.3	44.2	23.3	2.6	2.7
8	裁判の過程で配慮に欠ける対応をされている	23.3	42.1	28.6	3.2	2.9
9	捜査や裁判に関わる機会や意見を述べる機会がある	4.6	22.1	43.8	20.9	8.6
10	公的機関による経済的支援を受けている	1.6	8.7	48.7	28.3	12.7
11	被害者には国費で弁護士が付いている	7.5	16.8	47.2	15.1	13.3
12	精神面に対する治療やカウンセリングなどを十分に受けている	1.8	9.2	36.6	38.1	14.4
13	事件に直接関係のないプライバシーに関する報道をされたり、正確さを欠いた報道をされている	40.1	39.1	14.4	2.9	3.5
14	報道関係者からしつこく取材を受けている	46.6	35.9	11.8	2.4	3.3
15	加害者の状況や供述を中心とした報道をされている	23.8	35.0	32.2	5.3	3.7
16	地域の人々から距離を置かれている	11.2	36.8	43.0	5.8	3.2
17	地域で無責任な噂を立てられている	21.2	46.1	26.1	3.4	3.2
18	地域の人々から好奇の目で見られている	24.0	47.7	21.8	3.5	3.1
19	加害者から謝罪を受けている	1.3	6.8	54.4	23.4	14.0
20	加害者から被害弁償を受けている	1.3	5.8	50.3	24.7	17.9
21	弁償や経済支援により経済的にはゆとりがある	0.7	2.6	36.6	31.6	28.5

【問3】一般に、重い被害にあった犯罪被害者は犯罪・事件に対して過失や原因があると思いますか。

以下の中からあなたの考えに最も近いものをお答えください。( は1つ)

被害者に過失や原因は必ずある	被害者に過失や原因がある場合が多い	被害者に過失や原因がある場合もある	被害者に過失や原因がある場合は少ない	被害者に過失や原因がある場合は全くない
1.2	3.8	57.6	31.8	5.5

【問4】重い犯罪の被害者やその家族が被害から立ち直る(回復する)にあたって、あなたは何が最も重要であると考えますか。以下の中から最も重要だと考えるものを選んでください。( は1つ)

1 家族・親族、友人、近隣住民等の身近な人からの支援	34.7
2 同じ被害を経験した人からの支援	16.2
3 医師やカウンセラー等専門家や専門機関からの支援	23.4
4 行政による支援	12.4
5 犯罪被害者やその家族自らの回復への努力	11.4

【問5】問1～4について、あなたはどのような犯罪にあった被害者やその家族を思い描きながらお答えになりましたか。最もイメージしていたものを1つお選びください。( は1つ)

1 殺人・傷害等の暴力犯罪	78.9
2 交通事故等の犯罪	10.0
3 強姦・強制わいせつ等の性犯罪	9.4
4 その他(具体的に： )	1.7



## つぎに事件後の精神的被害等についておたずねします

【問7】犯罪被害者やその家族は、犯罪による直接的な被害にとどまらず、犯罪被害を受けたことを原因として、他者の言動・態度によって精神的な傷を受けることがあります。あなたは、犯罪被害者やその家族がどのような人の言動・態度から精神的な傷を受けると思いますか。以下のそれぞれについてお答えください。

(それぞれ は1つ)	う 受 け る と 思 う	と 思 う て は 受 け る 場 合 に よ っ	う け な い と 思 う	ほ と ん ど 受 け な い と 思 う	全 く 受 け な い と 思 う
1 家族の言動・態度から	30.3	60.6	8.0	1.2	
2 親族の言動・態度から	41.0	54.9	3.5	0.6	
3 友人・知人の言動・態度から	45.5	51.4	2.7	0.4	
4 近所・地域の人々の言動・態度から	55.8	41.3	2.4	0.5	
5 職場関係者（上司や同僚等）の言動・態度から	50.0	46.7	2.9	0.5	
6 福祉関係者（ソーシャルワーカー等）の言動・態度から	23.5	59.8	15.5	1.3	
7 医療関係者（医師や看護師等）の言動・態度から	25.1	59.9	13.9	1.2	
8 刑事司法関係者（警察官や検事、裁判官等）の言動・態度から	43.4	51.5	4.3	0.8	
9 被害者側が相談する弁護士やカウンセラー等の言動・態度から	26.1	57.4	15.2	1.4	
10 加害者の言動・態度から	77.2	20.7	1.5	0.5	
11 加害者の家族の言動・態度から	67.1	29.9	2.4	0.6	
12 加害者側の弁護士の言動・態度から	67.2	29.7	2.5	0.6	
13 報道関係者の言動・態度から	72.8	24.7	1.8	0.7	
14 支援や対応を行っている国・自治体等の行政機関の言動・態度から	31.3	59.2	8.6	0.9	
15 民間の被害者支援団体の言動・態度から	22.9	56.3	18.9	1.9	
16 自助グループ（同じような体験をした被害者同士で形成されるグループ）の言動・態度から	20.7	47.1	27.6	4.7	
17 世間一般（全く面識のない他人）の言動・態度から	47.8	45.7	5.6	0.9	

【問8】事件後、犯罪被害者やその家族には捜査協力や裁判出廷などで負担が発生する場合があります。犯罪被害者やその家族は、ある程度の負担があったとしても以下のことを事件解決や真相解明への義務として行うべきだと思いますか。以下のそれぞれについてあなたのご意見に近いものをお選びください。

	思 う ど ん な 負 担 が あ っ て も 行 う べ き だ と 思 う	あ る 程 度 負 担 が あ っ て も 行 う べ き だ と 思 う	負 担 が あ る な ら 行 わ な く て も 良 い と 思 う	負 担 に 関 わ ら ず 行 う 必 要 は な い と 思 う
(それぞれ は1つ)				
1 警察・検察の捜査への協力	21.1	63.8	14.2	1.0
2 裁判への出廷	19.8	59.4	19.7	1.2
3 報道の取材への協力	2.9	11.1	52.6	33.4

【問9】あなたの身近な人が重い犯罪被害に遭ってしまった場合、その人やその家族にどのような言葉や態度で接するのがよいと思いますか。以下の中からあなたの考えに近いものをお選びください。  
(はいくつでも)

1 「がんばってね」等軽い感じに励ます	7.6
2 「つらかったでしょう」等と同情をあらわす	18.2
3 「早く忘れなさい」等忘却を促す	3.8
4 「いつまで沈んでいるんだ」等叱咤・激励する	1.2
5 「運が悪かった」等偶然を強調する	4.7
6 事務手続き等を粛々と進めようとする	10.0
7 熱意を持って被害者の回復を促そうとする	19.9
8 被害者を見守ろうとあえて距離を置く	27.4
9 事件のことはあえて触れないで普段どおり接する	64.1
10 この中にはひとつもない	4.6
11 その他(具体的に： )	3.7

## 犯罪被害者とその家族が求める支援についておたずねします

【問 10】犯罪被害者やその家族にとって、精神的な面、経済的な面等を問わず、以下のそれぞれの  
人からの助けは、どの程度被害からの回復につながるとお考えですか。

	(それぞれ は1つ)			
	回復につなが ると思う	は回復につな がると思う	場合によつて は回復につな がらないと思 う	ほとんど回復 につながらな いと思 う
1 家族からの助け	82.9	16.1	0.6	0.5
2 親族からの助け	49.1	46.7	3.5	0.7
3 友人・知人からの助け	57.0	40.2	2.3	0.5
4 近所・地域の人からの助け	28.5	58.2	11.4	1.9
5 職場関係者(上司や同僚等)からの助け	26.8	60.2	11.0	2.0
6 福祉関係者(ソーシャルワーカー等)からの助け	35.2	56.6	6.9	1.2
7 医療関係者(医師や看護師等)からの助け	39.9	53.0	6.1	1.1
8 刑事司法関係者(警察官や検事、裁判官等)からの助け	20.6	59.0	17.4	3.0
9 被害者側が相談する弁護士やカウンセラー等からの助け	33.1	57.6	7.6	1.8
10 報道関係者からの助け	7.7	36.3	34.1	21.9
11 支援や対応を行っている国・自治体等の行政機関からの助け	17.8	58.8	19.2	4.2
12 宗教団体からの助け(入信の有無に関わらずお寺や教会等の 関係者から受ける言動・態度)	7.0	37.5	28.8	26.7
13 被害者支援団体からの助け	23.5	63.6	10.4	2.4
14 自助グループ(同じような体験をした被害者同士で形成され るグループ)からの助け	33.4	57.4	7.2	2.0

【問 11】事件後、犯罪被害者とその家族が受けることができている支援には、どのようなものがある  
とお考えですか。(はいいくつでも)

1 カウンセリング等精神面でのケア	69.6	6 被害者団体、支援団体等からの支援	49.0
2 事件に関する警察からの情報提供	40.4	7 裁判に関する手続についての弁護士等による支援	48.6
3 報道関係者への対応やそのアドバイス	11.4	8 いずれも受けることができていない	10.4
4 身の回りの世話など周囲の人からの支援	34.9	9 その他(具体的に: )	1.1
5 行政からの経済的な支援	32.3		

【問 12】犯罪被害者とその家族の回復に対しては、身の回りの人ができるどのような形での支援・配慮が重要だと思いますか。「被害を受けた直後」と「被害を受けてある程度の期間(半年程度)経過した後」それぞれについて特に重要だと思うものを3つお答えください。

(1) 被害を受けた直後 ( は3つまで)

1	日常的な話し相手	24.0	8	裁判所へ行く際の付き添い	7.2
2	事件についての相談相手	25.7	9	警察との対応の手助け、付き添い	24.3
3	プライバシー等への配慮	55.1	10	報道機関との対応の手助け	13.8
4	生活全般の手伝い(買い物など身の回りのことを含む)	29.8	11	支援団体、自助グループ等の紹介	7.5
5	家族の介護、子どもの世話	24.9	12	そっとしておくこと	28.6
6	精神的自立への励まし・支援	19.3	13	その他(具体的に: )	0.3
7	病院への付き添い	10.0	14	周囲からの支援よりも行政主導による公的な支援が重要	2.6

(2) 被害を受けてある程度の期間(半年程度)経過した後 ( は3つまで)

1	日常的な話し相手	46.6	8	裁判所へ行く際の付き添い	14.4
2	事件についての相談相手	17.1	9	警察との対応の手助け、付き添い	8.2
3	プライバシー等への配慮	36.8	10	報道機関との対応の手助け	5.6
4	生活全般の手伝い(買い物など身の回りのことを含む)	11.9	11	支援団体、自助グループ等の紹介	24.2
5	家族の介護、子どもの世話	10.0	12	そっとしておくこと	27.4
6	精神的自立への励まし・支援	45.2	13	その他(具体的に: )	0.5
7	病院への付き添い	3.3	14	周囲からの支援よりも行政主導による公的な支援が重要	5.6

【問 13】あなたは、以下のそれぞれについて、犯罪被害者やその家族の被害からの回復にどの程度有効だと思いますか。

(それぞれ は1つ)		う 有 効 だ と 思	だ 少 し は 有 効 だ と 思 う	い だ あ ま り 有 効 だ と 思 わ な い	有 効 だ と 思
1	加害者からの謝罪	21.5	50.6	21.4	6.5
2	加害者の適正な処罰	50.2	40.4	7.6	1.8
3	加害者の被害弁償	38.4	47.6	11.9	2.1
4	加害者や事件についての情報提供	32.2	48.9	15.7	3.2
5	公的機関による経済支援制度	42.2	49.3	7.2	1.3
6	カウンセリング	50.1	44.2	4.6	1.1
7	同じような体験をした被害者同士が語り合う機会	35.9	53.2	9.5	1.4
8	同じような体験をした被害者同士で社会に向けて活動する機会	28.5	55.4	14.5	1.5
9	相談窓口等民間での支援	14.5	59.5	23.6	2.4
10	自治体等公的機関の支援	17.1	57.1	22.9	2.9
11	犯罪被害者に対する地域の人々の理解・協力	32.2	53.6	12.4	1.8
12	犯罪被害に関する国民の認知・理解	32.8	51.2	13.7	2.2